

かんもく 『緘黙症シンポジウム』のご案内

シンポジウムは日本特殊教育学会第50回大会（2012年9月28日～30日）の
自主シンポジウム76として開催されます。

学会の大会案内ウェブサイト <http://www.jase.jp/taikai50/index.html>

日時： 2012年9月30日（日）
午後1時～2時30分
会場： つくば国際会議場 会議室304

『緘黙症支援の有効性と課題－保護者の取り組みを通じて』

シンポジスト

企画者	浜田 貴照（かんもくの会） 藤田 継道（関西国際大学 教育学部）
司会者	藤田 継道（関西国際大学 教育学部）
話題提供者	浜田 貴照（かんもくの会（緘黙症当事者）） 松田 明子（かんもくの会（緘黙症当事者且つ保護者））
指定討論者	奥田 健次（行動コーチングアカデミー）

シンポジウムの進行

1. 浜田によるシンポジウムの企画趣旨説明
2. 話題提供者による講演
 - ①浜田貴照 生涯にわたる問題となり得る緘黙症の実態などについてお話しする予定である。
 - ②松田明子 自ら緘黙であった体験と、緘黙の我が子への支援の実践の成果と問題点について語る。特に、小学校から中学校への支援の断絶による状態の逆行について述べ、環境の移行時の円滑な支援の継承を訴える。
3. 指定討論者によるコメントや提言
4. 来場者との質疑応答

一般の方のご来場に関して

非学会員の一般の方は、一日臨時会員として会費4000円を当日、大会の受付で支払えば、シンポジウムにご来場いただけます。（一日臨時会員になられると、私たちのシンポジウムだけでなくその日の他のセッションなどに自由に参加することができます。）